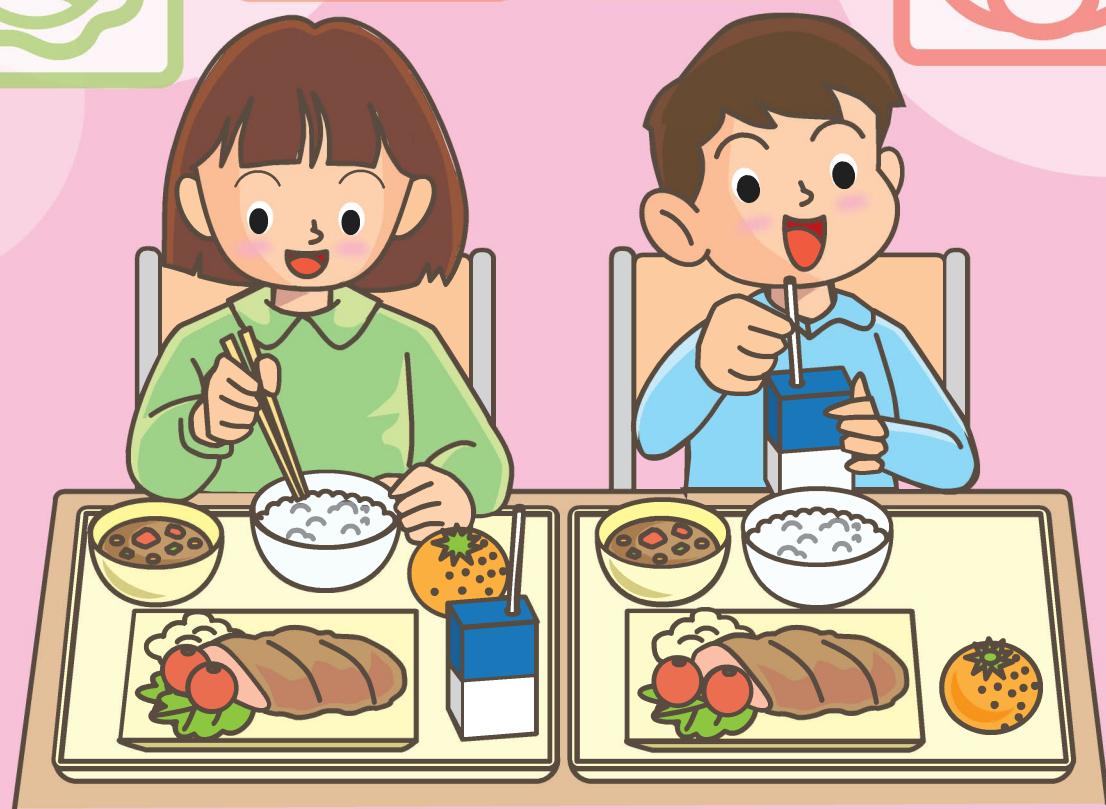


「食に関する指導」学習指導案集



静岡県教育委員会学校教育課

はじめに

食をめぐる環境は、グローバル化やインターネット等による情報化によって日々変化を遂げ、様々な食に関する価値観や情報が氾濫しており、食に関する正しい知識と判断力を身に付けることの重要性が高まっています。国の第2次食育推進基本計画のコンセプトにおいても「周知から実践へ」が挙げられているように、今、学校現場においてもまさに実践的な取組の充実が必要になっています。

県教育委員会では、今後、学校における食育を推進していくに当たり、学校の教育活動全体で組織的・計画的に取り組む際の留意点等を示すために、平成22年3月に「学校における食育ガイドライン」を作成し、現在まで各校において広く活用していただいているところです。

この度、食に関する指導資料として、県内各地域の小学校、中学校、特別支援学校で実践されてきた学習指導案を取りまとめた「食に関する指導」学習指導案集を作成しました。本学習指導案集は、先生方により実践的に活用していただくために、食育の6つの目標（1.食事の重要性 2.心身の健康 3.食品を選択する能力 4.感謝の心 5.社会性 6.食文化）ごとに編集し、授業の中で栄養教諭等と学級担任等が連携して取り組むチームティーチング（T.T）の授業を想定して作成しました。また、給食時間における指導にも応用することができます。

今後、学校における食に関する指導を実践していく際の参考としていただき、児童生徒が食生活に対する正しい理解と望ましい食習慣を身に付け、生涯を通じて心身ともに健全で豊かな生活を送るための基盤づくりに役立てていただくことを願っています。

最後に、本学習指導案集の作成に当たり御多用の中、熱心に御協力いただいた委員の方々に、心から感謝申し上げます。

平成26年3月

静岡県教育委員会学校教育課長
輿 水 まゆみ

一 目 次 一

はじめに

第1章 学校における食に関する指導

1 食に関する指導の目標	1
2 静岡県の食に関する指導の実態調査結果	3

第2章 授業と関連させた指導

1 教科等と関連させた指導を行う際の留意点	7
2 学級担任と栄養教諭等が連携して指導する際の留意点	
3 食に関する指導の学習指導案一覧	8

食事の重要性 10

<小学校>

- ・低学年「もりもりたべよう」(学級活動)
- ・中学年「朝ごはんパワー」(学級活動)
- ・高学年「家族と楽しい食事をしよう」(家庭科)

<中学校>

「調理をしよう」(技術・家庭科)

<特別支援学校>

「何でも食べよう」(学級活動)

心身の健康 15

<小学校>

- ・低学年「ぐんぐんのびろ ～やさいはかせになろう～」(生活科)
- ・中学年「かむことのよさを知ろう」(学級活動)
- ・高学年「栄養を考えた食事」(体育科：保健領域)

<中学校>

「受験期の食生活と健康」(学級活動)

<特別支援学校>

「よくかんで食べよう」(学級活動)

食品を選択する能力 20

<小学校>

- ・低学年「たべもののことをしてろう」(学級活動)
- ・中学年「あやつのとり方を見直そう」(学級活動)
- ・高学年「元気な毎日と食べ物」 一バランスのよい食事をしよう一 (家庭科)

<中学校>

「この町を災害から守るために」(総合的な学習の時間)

<特別支援学校>

「バランスのよい献立を立てよう」(総合的な学習の時間)

感謝の心 25

<小学校>

- ・低学年「給食ができるまで」(学級活動)
- ・中学年「物を作る仕事」(社会科)
- ・高学年「食事のマナーの意味を考えよう」(学級活動)

<中学校>

「世界の平和と人類の幸福」(道徳)

<特別支援学校>

「『いただきます』の意味を考えよう」(学級活動)

社会性 30

<小学校>

- ・低学年「楽しい給食にしよう」(学級活動)
- ・中学年「はしの達人になろう」(学級活動)
- ・高学年「給食づくりにかかわる人」(学級活動)

<中学校>

「給食から日本の食糧事情を考えよう」(技術・家庭科)

<特別支援学校>

「食べるときのマナーを考えよう」(学級活動)

食文化 35

<小学校>

- ・低学年「お月見って何だろう」(学級活動)
- ・中学年「地域の食べ物について知ろう」(学級活動)
- ・高学年「作っておいしく食べよう 本日発表！家族に食べてもらいたい
ごはんとみそ汁」(家庭科)

<中学校>

「地域の食材を使った給食の献立を考えよう」(技術・家庭科)

<特別支援学校>

「地域に伝わる郷土料理について学ぼう」(家庭科)

参考資料 40

● 学習指導要領の食育に関わる主な記述